



ぐるらんだより

ぐるらんってどんなトコ？～泊りサービス編～

自宅での生活を継続するためのサービス

地域福祉・生活支援拠点ぐるらんでは、365日24時間ご本人の生活のリズムやご家族のご都合に配慮し、『通い』・『訪問』・『泊り』のサービスを行っています。

ぐるらんが提供している泊りサービスとは、ご家族さまの状況や用事、時には台風が接近する夜など、安心して自宅で寝ることができない場合に、泊まっていただきます。

日中に『通い』で利用していただき、そのまま『泊り』のサービスをご利用いただく際は、同じ場所で、同じ職員が支援させていただくので、夜も安心して休んでいただくことができます。

その人らしく自宅での生活を継続していただくために、日中だけではなく、泊りのサービスも組み合わせ、生活全体の支援を実施しています。

夜の様子



多い日には、3～4名
がご利用されます

自宅での状況にあわせて、和室か洋室か選んでいただきます

通い・訪問・
泊りサービス



過ごし方はそれぞれ…

夜遅くまでテレビを見て過ごされる方

夕食後すぐに就寝される方

お菓子を食べて過ごされる方



自宅と同じ寝具に着替えて、就寝されます

できるだけ自宅での生活リズムを崩さず、泊りの支援をさせていただきます。

今年も美味しくできました！



ぐるらん農園のしそは今年も豊作です！
そのしその葉を、みなさんでちぎってもらって、しそジュースを作りました。
「甘酸っぱくて美味しいわ」と好評でした(*^~^*)v やっぱり、手作りは美味しいですね！
まだまだ暑い日が続きます…。しっかり水分補給していきましょう！



ぐるらんコラム Vol.6

「顔なじみの職員だからこそ」つながった支援の紹介です！！



新しくぐるらんをご利用いただくことになった、ご利用者さま。
『通い』のサービスからスタートしましたが、長時間自宅を空ける事、見慣れない職員が多くいる事に不安を感じられ、『通い』のサービスがうまくいきませんでした…。そこで、ご家族さまと相談し、『通い』から『訪問』のサービス中心に切り替えてみることに。

最初は関係性を築くため、できるだけ同じ職員が「近くを通ったから、お顔を見に寄りました」と言って訪問。世間話をしながら、ちょっとしたお手伝いを…。慣れ親しんだ自宅ということもあり、笑顔で職員を受け入れてくださるよう。そんな支援の日が続きました。

ある日、ご家族さまの所で『泊り』のサービスが必要に…。自宅を空ける事や見慣れない職員がいる事に不安を感じておられる中で『泊り』のサービスが安心して受けてもらえるか、職員一同、少し心配な気持ちに…。

泊りの当日。やはり、ぐるらんに来られた時の表情は不安そう。しかし、『訪問』サービスで顔なじみになった職員が出迎えると、不安そうな表情は一変し、笑顔に！！

その日の夜は、朝までゆっくりと落ち着いて休まれました。

ご利用者さまと職員が顔なじみになる事で、安心してサービスを利用していただけ。改めて、「顔なじみの関係」の大切さを感じました！

これからもご利用者さまやご家族さま、地域の方、いろいろな方と「顔なじみの関係」を構築していきます！！

